

総務委員会会議記録（第2号）

令和5年 9月22日

福島県議会

1 日時

令和5年 9月22日（金曜）

午前 10時59分 開議

午前 11時22分 散会

2 場所

総務委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」（第1号に添付）のとおり

4 出席委員

委員長	先崎温容	副委員長	坂本竜太郎
委員	西丸武進	委員	太田光秋
委員	西山尚利	委員	山田平四郎
委員	渡部優生	委員	大場秀樹
委員	大橋沙織		

5 議事の経過概要

（午前 10時59分 開議）

先崎温容委員長

ただいま出席委員が定足数に達しているので、これより総務委員会を開く。

これより人事委員会事務局の審査に入る。

今回、人事委員会事務局については付託議案はないが、この際、事務局長より発言を求められているので、これを許す。

人事委員会事務局長

（別紙「9月県議会定例会総務委員会人事委員会事務局長説明要旨」説明）

先崎温容委員長

これより一般的事項に対する質問に入る。

質問のある方は発言願う。

大橋沙織委員

局長説明の大学卒程度の採用候補者試験について、競争倍率は2.0倍とのことだが、この数年間と比べてどのような数値なのか。また、増減の要因をどう分析しているか。

採用給与課長

大学卒程度の採用試験について、今年度は受験者523名に対し最終合格者268名、競争倍率は2.0倍である。昨年度は受験者数522名で最終合格者は233名だったため、受験者数は昨年度より増加しているが、採用予定人数の増加により合格者数も増加しており、最終的な競争倍率は昨年度の2.2倍からやや下がった。

大橋沙織委員

試験制度の検討や募集広報活動の強化について、詳細を聞く。

採用給与課長

試験制度については、受験者の確保を目的に様々な見直しを行っている。今年度からの試験制度の見直しとしては、大学卒程度の試験について、これまで技術職に限っていた東京会場での実施を事務系も含めた全ての職種において実施した。また、土木職の先行実施枠について、受験要件を少し緩和したこと等がある。なお、警察官については、令和3年度から東京会場での試験を実施している。

募集広報活動については、従来からの取組の延長ではあるが、当人事委員会主催の各種説明会の開催のほか、技術職の個別面接として、各技術職の中堅・若手職員が希望者に個別の面談を実施している。また、各大学の説明会において、OB職員等から本県職員の仕事内容や魅力を伝える広報活動を行っている。

先崎温容委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

先崎温容委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって、人事委員会事務局の審査を終わる。

執行部交代のため、暫時休憩する。

(午前 11時 6分 休憩)

(午前 11時 8分 開議)

先崎温容委員長

再開する。

これより出納局の審査に入る。

今回、出納局については付託議案はないが、この際、出納局次長より発言を求められているので、これを許す。

出納局次長

局長欠席のため代わりに説明する。

(別紙「9月県議会定例会総務委員会会計管理者兼出納局長説明要旨」説明)

先崎温容委員長

これより一般的事項に対する質問に入る。

質問のある方は発言願う。

(「なし」と呼ぶ者あり)

先崎温容委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって、出納局の審査を終わる。

執行部交代のため、暫時休憩する。

(午前 11時 11分 休憩)

(午前 11時 13分 開議)

先崎温容委員長

再開する。

これより監査委員事務局の審査に入る。

今回、監査委員事務局については付託議案はないが、この際、事務局長より発言を求められているので、これを許す。

監査委員事務局長

(別紙「9月県議会定例会総務委員会監査委員事務局長説明要旨」説明)

先崎温容委員長

これより一般的事項に対する質問に入る。

質問のある方は発言願う。

(「なし」と呼ぶ者あり)

先崎温容委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって、監査委員事務局の審査を終わる。

執行部交代のため、暫時休憩する。

(午前 11時16分 休憩)

(午前 11時17分 開議)

先崎温容委員長

再開する。

これより議会事務局の審査に入る。

直ちに議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第1号のうち本委員会所管分を議題とする。

直ちに、議会事務局長の説明を求める。

議会事務局長

(別紙「9月県議会定例会総務委員会議会事務局長説明要旨」説明)

先崎温容委員長

続いて、総務課長の説明を求める。

総務課長

(別紙「議案説明資料」説明)

先崎温容委員長

以上で説明が終わったので、これより議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

太田光秋委員

議場等改修工事について、何が幾ら減ったのか詳細を聞く。

総務課長

今回の補正は2億8,531万3,000円の減額だが、需用費が404万8,000円、委託料が1,143万7,000円、工事請負費が2億6,982万8,000円の減額である。

先崎温容委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

先崎温容委員長

なければ、以上で議案に対する質疑を終結し、これより一般的事項に対する質問に入る。

質問のある方は発言願う。

(「なし」と呼ぶ者あり)

先崎温容委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって、議会事務局の審査を終わる。

本日は、以上で委員会を終わる。

10月3日は、午前11時より委員会を開く。

審査日程は、議案及び請願の採決についてである。

これをもって散会する。

(午前 11時22分 散会)